2024年（令和6年）10月号

# ほくぶとしょかん

**福山市北部図書館**
〒720-1133 福山市駅家町近田 60-1
☎ 084-976-4822

開館時間　平　日　　午前10時～午後7時
　　土日祝　　午前10時～午後6時

ありがと～

北部図書館キャラクター「ブックマン」

## 祝 北部図書館開館３５周年

―行事はすべて無料ですー

## 展示 ともに歩んだ絵本展

開館した1989年（平成元年）ころから読み継がれている絵本を中心に集めてみました。

懐かしい絵本や、世代を超えて読まれている絵本に会いに来ませんか。

期間：10月16日（水）～11月18日（月）
場所：1階　展示スペース

## おおなり修司の ゆるやか～な絵本ライブ

福山市出身の絵本作家・俳優のおおなり修司さんによる絵本ライブです。読み聞かせやジェスチャーゲームで盛り上がりましょう！

絵本の販売やサイン会もあります。

日時：10月20日（日）午後2時～午後3時
場所：2階集会室
対象：小学生以下とその保護者
定員：10組
申込：10月7日（月）午前10時から電話または来館

**要予約**

## 愛称募集中

来年度登場の移動図書館車に　ステキな名前をつけよう！

募集期間：１０月２日（水）～２７日（日）　　応募資格：どなたでも

市内各図書館または HP にある応募用紙に、ひらがな４文字以内の愛称（〇〇〇〇号）と理由を記入して応募してください。詳しくは中央図書館 愛称募集担当（９３２－７２２２）まで。

## あかちゃんといっしょのおはなし会

日時　９（水）・２３日（水）
　　午前１０時３０分～１０時５０分
場所　２階集会室
内容　絵本の読み聞かせ、手遊び、絵本の紹介など。
対象　あかちゃん(0～3才)と保護者

## どようびのおはなしのじかん

今月のテーマ
５日：　ぞう
１２日：　スポーツ
１９日：（お楽しみに！）
２６日：　実りの秋

日時　毎週土曜日 午後２時～２時３０分
場所　１階おはなしのへや
内容　絵本の読み聞かせ、本の紹介など。
対象　幼児・児童と保護者

## ボランティアのおはなしかい

えいご絵本ｄｅおはなし会　　５日（土）
　（１階　おはなしのへや）　午前１０時３０分～１１時
どようびのおはなしのじかん　１９日（土）
　（１階　おはなしのへや）　午後２時～２時３０分

# 新しく入った本

おとなむけ

| 書　　名 | 著　者 | 出 版 社 | 請求記号 |
|---|---|---|---|
| イーロン・ショック | 笹本　裕 | 文藝春秋 | ００７．３サ |
| 老後六法 | | 電波社 | ３６７．７ロ |
| パラコードで結ぶストラップと小物 | メルヘンアートスタジオ | 文化学園文化出版局 | ５９４．４ハ |
| SNS はキーワードが９割 | 三浦　孝偉 | 秀和システム | ６７５ミ |
| 生きのびるヒント | 鴻上　尚史 | 論創社 | ９１４．６コ |
| 夜の日記 | ヴィーラ・ヒラナンダニ | 作品社 | Ｙ９３３ヒ |

新着図書　ピックアップ

中高生むけ

『吉田類の愛する低山３０　２合目』

吉田　類/著　NHK 出版［２９１．０ヨ２］

酒場詩人、俳人の吉田類さんの登山体験をまとめた本です。写真やイラスト、類さんの一句も載っており誌上登山が楽しめます。２～３時間で登山できる低山は、奇岩や植物や予想外の絶景に出合えます。また、そこは神話や伝説、信仰など人間との関わりの深い魅力的な場所です。

下山後の楽しみとして、地酒と名物料理も紹介されています。

『「コーダ」のぼくが見る世界』

五十嵐　大/著　紀伊國屋書店　［Y３６９イ］

「ぼく、コーダなんです。」と自己紹介すると、ほとんどの人から、「コーダってなんですか？」と訊き返されます。コーダとは、耳が聴こえないあるいは聴こえにくい親のもとに育った聴こえる子どもたちを意味します。

ぼくは、幼少期から聴こえない親に伝える通訳をしていました。小学生になると両親が「ふつうではない」と自覚し、自分自身のなかにある価値観と世間との違いを痛感することが多くなります。

こどもむけ

| ほんのなまえ | かいたひと | しゅっぱんしゃ | せいきゅうきごう |
|---|---|---|---|
| おしごと道具名前じてん | 菅　祐美子 | 東京書店 | ３６６ス |
| 見つける算数 | 大野　寛武 | 東京書籍 | ４１０オ |
| うつくしいってなに？ | 荒井　良二 | 小学館 | Ｅア |

新着図書
ピックアップ

『パインさんのごちゃまぜかんばん』

レオナード・ケスラー/作　小宮（こみや）　由（ゆう）/訳　大日本図書　［９３３ケ］

パインさんは、かんばんやさんです。町中（まちじゅう）のおみせやどうろのかんばんは、パインさんがつくりました。しかし、ふるくなって文字（もじ）がよめなくなったため、あたらしいかんばんをつくることになりました。

かんばんをつけかえる日のあさ、パインさんはめがねをなくしましたが、そのままかんばんをとりつけました。そのため、とんでもないことになりました。